

夏休み利用促進策について提案

提案者 松川 由人（公募委員）

1、ワンコインバスへの提案

- ①各学校にチラシを送り、周知を図る。
- ②環境定期券制度も同時に PR する。
- ③街中や図書館、体育館、プールなどに PR の小旗を設置してもらおう。
- ④中学生の 100 円乗車、高校生の 150 円乗車制度を検討する。
- ⑤IC カード「りゅーと」へ機能付加で利用率を把握する。

2、その他の夏休み利用促進策

①「夏休み乗り放題パス」

高校生 3,240 円、中学生 2,160 円。小学生 1,080 円。均一フリー区間が乗り放題。
提携施設で割引・優待を受けられるようにする。
通学定期券は学期型に移行させる。平日限定型も設定。

②スタンプラリー

「夏休み乗り放題パス」とラリーブックをセットで販売。
スタンプはカーブドッチや福島潟など観光地、図書館や体育館などにも設置。
自由研究の一助としても PR する。
未来ポイントや健幸マイレージとの連携。
景品進呈→グッズの開発

③作文・絵画コンテスト

3、路線バス、生活交通利用促進策

①路線バス・区バス・住民バス共通 1 日乗車券の発行

提示で割引や優待を受けられる店舗を増やし、まちなか活性化も目論む
区バス・住民バスは観光利用が見込める路線を組み込む。
1 枚販売する毎に区バス・住民バスにも収益が上がる。
優待施設や時刻表、モデルコースを掲載したハンドブックを付ける。

②「バスパック」の設定

沿線観光地の入場券と食事券、バス乗車券をセット。
シーサイドエクスプレスは入浴券や宿泊セットも検討。

※①②対象区バス・住民バス

江南区（横バス→北方文化博物館）、秋葉区（美術館等）、西区（佐潟バス）
西蒲区（シーサイドエクスプレス）